

仲間と造る未来



発行所
愛媛県建設労働組合
〒790-0012
松山市湊町8丁目111-1
TEL. 089-941-4562
FAX. 089-947-6340
発行人 甲斐 忍
編集 教宣部
[URL] <https://www.ai-ken.org/>
[E-mail] info@ai-ken.org

組合員数の動向

加入者 20 人
脱退者 30 人
前月比 ▲10 人
12月末現在
5,000 人

お知らせ
「税金自主申告会」へ加入しよう
組合では記帳方法や税制改正に伴う変更点について学習会を開き、3月には確定申告書を組合が一括して県下の税務署へ提出しています。税金の悩みも一括申告会へ加入し解決しよう。



組合員の皆さん、ご家族の皆さん、新年あけましておめでとうございます。

昨年を振り返りますと、建設業界は引き続き厳しい環境に置かれておりましたが、組合員の皆様には日頃より組合活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。特に昨年は、建設資材の高騰や人手不足といった課題に加え、2024年問題への対応など、業界全体で大きな転換期を迎えました。そのような中でも、皆様は現場で確かな技術と誇りを持って仕事に取り組んでこられました。

さて、令和8年を迎えるにあたり、私たち愛媛建労が直面している最大の課題は、組合員数の減少です。現在5,000人の組織を維持しておりますが、高齢化や若年層の減少により、組織力の低下が懸念されております。しかし、これは単なる数の問題ではありません。愛媛の建設業を支え、次の世代に確かな技術と職人の誇りを継承していくという、私たちの使命に関わる重要な課題であります。

そのため本年は、若手職人の育成支援と組織の魅力発信に力を注いでまいります。技能向上のための研修会の充実、労働環境改善への取り組み、そして建設労働者の地位向上に向けた活動を、組合員の皆様とともに進めてまいります。

本年の干支は「丙午(ひのえうま)」であります。情熱と行動力に満ちた年とされ、新しい挑戦を始めるのに良い年だと言われております。私たち愛媛建労も、この一年を組織再生の好機と捉え、一人ひとりが力を合わせて前進してまいりたいと思います。

私自身、73歳の大工として現場に立ち続ける中で、若い世代に技術を伝える責任の重さを日々感じております。皆様とともに、愛媛の建設業の未来を切り拓いていく所存でございます。

組合員・家族の皆様には、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

令和8年元旦 執行委員長 甲斐 忍

令和8年元旦
愛媛県建設労働組合

役職員一同



各支部長より

新年の抱負

今年も県下12支部の支部長の皆さんに、令和7年の組合運動の成果や反省点について、また8年に向けて、組合運動において充実すべき事業や新に取り組むべき運動について、新年の抱負を一言ずつ頂きました。
 記載内容…【名前・所属支部・職種・年齢・干支】成果や反省▼抱負
 (年齢は令和8年1月1日時点)



【浅海 和志・松山・大工・64歳・丑】組合活動としては、ほぼ予定の活動はできたと思います。昨年は技対部の一日研修で大阪万博へ行けたこと、

また、建退共の電子申請の準備ができたことが良かったです▼なんといっても組織拡大少子高齢化、担い手不足の中、建設業取り残されないよう、まだ未加入の方に魅力もPRし、職人の将来も見すえた活動もしていきたいと思っています。



【大下 守・城北・大工・70歳・未】昨年は健康保険料の値上げ等もあり組合員の減少となりました。そんな中でしたがバレー・住宅デー・

ウォーキング等、活発な活動ができました▼今年の最優先は、組織の早期回復に向けて、役員・組合員さんにご協力を頂き活動をしていきたいと思っています。また、総会、健康診断等にもご協力をお願いします。



【亀井 浩二・北条・設計監理・66歳・亥】新しい役員が少しずつ加わり組織に新たな力がもたらされました。木工教室や健康体力づくりにも新しい人の参加があり、親睦の輪が広まっていると感じます▼組合員の皆さんが参加しやすく楽しいイベントを通じて、組合員同士の交流と学びの機会を作っていきたいと考えています。そこから組織の拡大を目指してまいります。

いた。また、フェスタにも参加し木工教室や丸太切りなどで組合のアピールはできたと思います▼しかし、高齢者の脱退は順番に来るので、まだ加入していない建設業の人へのアピールを中心に組合員拡大を頑張ります。



【篠宮 勝敏・今治・配管工・59歳・午】体力づくり教室も子供中心の集まりになりました。若い家族へ組合加入のメリットなどを感じてもらえま

した。また、フェスタにも参加し木工教室や丸太切りなどで組合のアピールはできたと思います▼しかし、高齢者の脱退は順番に来るので、まだ加入していない建設業の人へのアピールを中心に組合員拡大を頑張ります。



【平塚 昌郁・西条周桑・大工・69歳・申】令和7年の活動としては、住宅デーと組織拡大は、前年度と変わり、壬生川朝市に初めて参加しまし

た。広報不足もあり、木工教室・包丁研ぎのお客さんが例年より少数でした。健康体力づくり教室では、軽スポーツのモルックをしました。これは好評でした▼今後も新しいか活動も取り入れながら、組合のPRを進めていきたいと考えています。



【白石 公正・新居浜・設計監理・72歳・巳】夏休みに木工教室を2回開催し、好評でした。体力づくり教室でのボウリング大会や、青年部主催の

ゴルフコンペなどで、組合員相互の交流ができました▼組織の減少が続いているので、組合員相互の輪を広げて、組織拡大に繋がります。地域社会への貢献活動を行い、信頼される組合作りをします。



【藤田 秀樹・宇摩・大工・68歳・酉】健康体力づくりでウォーキング。皆さんのご協力を頂き、楽しく実施できました。その他の行事でも皆さん

のご支援で無事、消化できました▼今年も組織拡大を目指し、暮らしと健康を守るために、この中建国保をみんなで守りたいと思います。積極的な健康づくりとして集団検診の呼びかけを実施します。



【石川 治由・川之江三島・配管工・53歳・子】体力づくり教室や、バレーボール大会には各種行事に若い組合員の皆さんが積極的に参加してく

ださり、活気ある活動を展開することができました。心より感謝申し上げます▼組合員の高齢化が進む中、組織拡大に力を入れ青年部の充実に努め、組合員の純増、魅力ある組合を目指します。



【澤田 健二・伊予・大工・73歳・辰】昨年も組合活動を滞りなく行うことができました。諸役員の皆さんのご協力ありがとうございました。しか

し組織拡大については伸び悩んでいます。後継者については結果が出ています▼今年もこのまま若者への協力を呼びかけ、組合の活性化をはかり、組織拡大への足掛かりとなるよう、役員一同一丸となり、取り組みたいと思います。



【中塚 政敏・大洲・大工・73歳・辰】昨年も物価高騰など組合員の皆さんも苦労されていました。健康体力作りでは、高齢化やケガや病気などで参

加者を集めるのが大変でした▼今年も組織拡大、特定健診率向上など組合の皆さんと協力を得ながら組合運動をしていきます。



【魚住 久雄・南予・建具・74歳・卯】健康体力づくり、ハガキ要請行動、集団検診、子ども食堂に

退院の繰り返しで役員の協力により達成。組織拡大はできませんでしたが▼健康体力づくりを組合員は楽しみにしています。住宅デー子ども木工教室は高評価で予約されています。役員の若返りと組織拡大への取り組みに努めます。



【谷田 彰・全居浜・大工・74歳・卯】自治体協賛の親子木工教室は雨天で心配しましたが、たくさんの参加者で、盛況の内に予定数に達しまし

た。交流センター長からお礼と来年の打診があり快く引き受けました。健康体力づくりは晴天で池の周囲をウォーキングしました。集団検診のお願いもしました。組合員の皆さん、ありがとうございました。

第22回A-I-KEN教宣教宣学校

苦労や思いを引き出す 一人一紙面を作成



説明のあと、疑問点や踏み込んだ内容の質問に答える村上さん(右)＝サイプレス・スナダヤ

【教宣部】組合員の取材力と編集技術の向上を目指し、11月8・9日の両日、西条周桑支部で第22回教宣学校を開催しました。6支部から12人の通信員が参加し、実践的な研修に取り組みました。

県本部の谷本講師から、2日間で一つの作品を仕上げるという課題が示され、取材時の心構えや記事の書き方、効果的な写真の撮り方について丁寧な説明がありました。

西条周桑支部の協力で用意された取材先は2か所。まず訪れたのは製材所サイプレス・スナダヤです。ここでは大阪関西万博の大屋根リングに使用されるCLT(直交集成板)パネルの8割を納品しています。

CLTは繊維方向を直交させながら交互に重ねて接着した大型パネル状の合板。ドイツ製の機械で1日8千本もの丸太を木材に加工しています。大屋根リング解体後のC

LTパネルは、令和8年5月に愛媛県で開催される全国植樹祭での活用が予定されています。

生産部長の村上さんは「耐火性に課題はあるものの、強度は優れています。価格は決して安くありませんが、品質には自信があります。活躍の場は多いはずなので、さらなる普及に努めたい」と力強く語り、事業拡大への意欲を見せてくれました。

もう一つの取材先は香園寺です。引き渡し直前の祈禱所・客殿内を見学。

ケヤキと桧をふんだんに使った建物は、細部まで丁寧な仕事が行われています。

施工を手がけた西条周桑支部の曾我さん(52歳)は「木材の調達に本当に苦労しました」と当時を振り返ります。節目がほとんど見当たらない上質な材料を求め、全国を奔走して集めたといいます。職人の妥協しない姿勢が、美しい建築物を生み出しました。

参加者全員が2日間の取材と学びを活かし、一人一紙面を作成して作品



カンナ削りのあとに、直径12cmの原木丸太切りを体験する児童(左)と見守る指導者(右)

「良いものできた」

子ども食堂で住宅デー・南予

木工品を3つ作成



【大財 初徳・南予・通信員・大工・70歳】11月2日南予支部は住宅デー運動として子ども木工教室を行いました。宇和島市榊形町の子ども食堂会場で希望者を

募り、魚住支部長が念入りに下ごしらえをした木工製品3点を支部役員5人が手分けして手伝い、2時間ほどかけて組み立てました。出来上がった製品を手に

部材を丁寧に組み立てて完成を目指す

を完成させました。実際 声と、講師から学んだ技術の取材を通じて得た生の術を組み合わせて、それぞれ

れが充実した紙面を仕上げることでできました。

「むっちゃ良い匂い」 21人が木工授業に参加

【山本 和弘・松山・住対部長・電工・45歳】11月16日、松山市総合コミュニティセンターにてキッズジョブまつやま2025が開催され、建築

大工による木工授業に21名の児童(男子17名、女子4名)が参加しました。

会場に始業のチャイムが響くと、子どもたちの表情も一気に引き締まり、本格的な木工体験がスタートしました。木の家が出来るまでの流れや、現場で使われる手道具・電動工具についての説明がありました。その後、子どもたちはい

最初は思うように薄く削れず、カンナ屑が途中で切れてしまう場面もありましたが、何度か挑戦するうちに表面がつやつやに仕上がっていく様子に、参加した子どもたちは「小さい釘を打つのが難しかったけど作れてよかった」「物を作るのが楽しい」といった感想が寄せられ、昨年に続き2年連続で参加してくれました。



建物と調和のとれた庭Ⅱ旧広瀬邸

ち、新居浜市内の旧広瀬邸、日暮別邸を視察・見学し、伝統的な建築技術に触れる機会となりました。総会後には懇親会が開かれ、

会員相互の親睦を深めました。

子どもたちがものづくりの楽しさにふれ、働くことへの興味や憧れを育む、すてきな時間となりました。

新たに富永副会長が就任 会員の加入促進を依頼

大工協会総会

【大工協会】11月15日、2年に一度の大工協会総会が開催され、正会員7人、準会員3人が出席、委任状12人を含め計22人の会員で実施されました。

冒頭、渡部会長から日頃の協力に対する謝意が述べられた後、前回総会以降の活動報告、会計報告、今後の活動方針について説明がありました。

役員改選では、渡部会長が再任、富永副会長が新たに就任しました。浅

あることから、会員の加入促進について協力依頼がなされたほか、厚生労働省の登録状況、技能検定における検定員・補佐

海副会長は今期で退任されました。

協会の会員数が24人で



体調管理難しい
12月に入り、この時期らしい気候になってきましたが、日中の寒暖差や気温の変化が大きい日に身体が慣れず、体調管理が難しい日が続きます。

読者の近況

組合職員の皆様も体調に十分気を付けてご自愛ください。

(組合員 44歳)

妻への返事

妻が雑学にはまっているので、「知ってる？もじのけいこと少年式と東京ケーキって愛媛県だけなんだって」と言われても「へえー」とした言えず。「俳句ってさ、宿題に出

重ね着で体温調節

朝夕は冷えますが、日中は作業をしていると汗をかくほどです。重ね着をして体温に合わせて脱ぎ着をしていないと、風邪をひいてしまいそうです。年末年始を楽しくゆつ

(組合員 67歳)

簡単手作りおやつ

時々おやつを手作りします。電子レンジで簡単に作れるものが、早くできて良いです。

(家族 67歳)

お正月準備で使う

毎年我が家ではプレゼントしていたいたギフト券をお正月準備に使わせていただいています。

今月はスムーズ

月1ナンプレ楽しいです。今月はスムーズに解きました。

(組合員 54歳)

息子の全国大会

12月には息子の空手の全国大会があるので楽しみにしています。

(組合員 39歳)

今年も1年感謝です。

(組合員 52歳)



松山市南高井にある雅珈(が)のいちごワッフルがお気に入り



店内で娘を抱えて待つ上田書記

井町にある雅珈(が)さんです。いちごを使ったパフェやワッフルを楽しみたいことができます。甘くて量も丁度良いので、みんなでシェアしてもよし、一人で贅沢に堪能してもよし、そんなおすすめスイーツになっております。私が良く食べるのは写真のいちごワッフルです。

こんがり焼けたワッフルの上に生クリームといちご、さらにバナナアイスまで乗っていて想像するだけでヨダレが出てくる一品となっています。私の家族もすぐにベロリと完食するので、子ども用と大人用で2つ注文することもあります。気づけば月2回以上行くこともあるほど、行きつけのお店となっています。

次号は城北支部

5	6	8	9	2	4	1	3	7
2	3	1	6	7	5	8	9	4
7	4	9	8	1	3	2	5	6
6	8	7	2	9	1	3	4	5
1	2	4	5	3	7	6	8	9
9	5	3	4	6	8	7	1	2
8	7	5	3	4	2	9	6	1
3	9	2	1	5	6	4	7	8
4	1	6	7	8	9	5	2	3

前回の解答【9】

AI-KENナンプレ

難易度:★★★

		3			2			
		5		9				
			7				2	1
1			8		4	2		
	5						9	
		8	9		7			3
4	3				5			
				8		1		
			6			3		

【解き方】マスに1〜9の数字を入れる。二重枠の合計が答え。例) 3と4の場合は7が答え【ルール】①どのタテ列・ヨコ列にも1〜9の数字が1個ずつ入る。②区切られた3×3のどのブロックにも1〜9の数字が1個ずつ入る。

解答は住所・氏名・年齢・職種と近況を添え、1月20日までに〒790 10012松山市湊町8-1

1月の行事予定
5 仕事始め・執行委員会
15 税務署あいさつ回り
18 四国ブロック協議会
24 書記局税金学習会
27 宇摩支部税金学習会
※詳細は所属支部でご確認ください。

1111・AI-KEN 教宣部までハガキ、メール、FAXでお送りください。必ず組合員氏名も記載して下さい。5名に抽選でギフト券をプレゼントします。
E-mail: kyousen@ai-ken.org
FAX: (089) 947-6340
【前回当選者】▼曾我部直人さん▼安藤康至さん▼伊藤裕司さん▼井上貞晴さん▼三好美恵子さん (正解者14人)

2025 12/1 2026 1/15

主催: 中央労働災害防止協会
後援: 厚生労働省

年末年始無災害運動

令和7年度
年末年始無災害運動標語

「年末」感謝の総点検 「年始」も笑顔で無事故の発進

年末年始無災害運動は、働く人たちが年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えることができるようにという趣旨で、昭和46年から厚生労働省の後援のもと、中央労働災害防止協会が主催する運動で、本年で55回目を迎えます。

中労防では、特設サイトにて年末年始無災害運動の情報を公開しています
特設サイトはこちら 中労防 年末年始

全国の働く人々に安全・健康を～Safe Work, Safe Life～
JISHA 中労防 中央労働災害防止協会 (中労防)
〒106-0014 東京都港区芝5-36-2
TEL: 03-3462-6449 [E-mail] koho@jisha.or.jp
お問い合わせは総務部 広報課まで